

NPO法人山梨県防犯設備士協会の紹介



NPO法人山梨県防犯設備士協会 代表理事 保坂 美吉

1.協会の設立・現状

当協会は、平成17年9月当時の県警本部生活安全部安全対策企画室長から地域防犯活動のため『防犯設備士協会』を立ち上げていただきたいとの強い要請により、平成18年2月正式に『山梨県防犯設備士協会』として同協会を設立し事業を推進してまいりました。

また平成22年7月にNPO法人化し、新たに『NPO法人山梨県防犯設備士協会』として発足しました。

事業としては、防犯優良共同住宅認定、優良防犯機器・防犯設備の調査研究、地域防犯講習会の開催、地域安全活動への協力、街灯への防犯カメラの設置に関する陳情等を行っております。

2.防犯設備アドバイザー制度の確立

防犯に関する専門家として

- ① 一般住宅に関する防犯機器設置へのアドバイス
- ② 防犯関係講習会への講和を通じての啓蒙活動
- ③ 県下警察署よりの要請による戸建住宅の防犯診断等の活動をするため平成21年9月防犯設備アドバイザー制度による資格試験を実施し、当初4名合格し、4名を防犯設備アドバイザーとして委嘱、合計7名の防犯設備アドバイザーが誕生する。

3.防犯優良共同住宅認定事業(山梨県防犯協会との共同)

長年の懸案でありました山梨県防犯優良共同住宅認定事業について公益財団法人山梨県防犯協会と共同で認定審査を行っています。

審査には、1級建築士・防犯設備アドバイザー等により現地確認を行い基準に合格した物件について認定証の交付を行っています。

第1号で申請のありました(株)センティス21所有の「スカイハイツ」について、平成25年3月27日認定証を交付いたしました。



4.防犯設備アドバイザーによる防犯診断等の実施

- (1) 毎年10月ころ実施されている全国地域安全運動の一環として県警本部から防犯設備アドバイザーの要請を受け防犯診断の実施をしております。



(2) 当協会女性防犯設備アドバイザーが、地元テレビ局の『ててて!TV』番組に生出演して「年末に向けて急増する空き巣対策をしましょう」と題したタイトルで、空き巣防犯対策を広く県民に広報活動を行いました。地元でも人気のあるテレビ番組に県内初の女性防犯設備アドバイザーが、出演しての講演であり非常に好評でした。

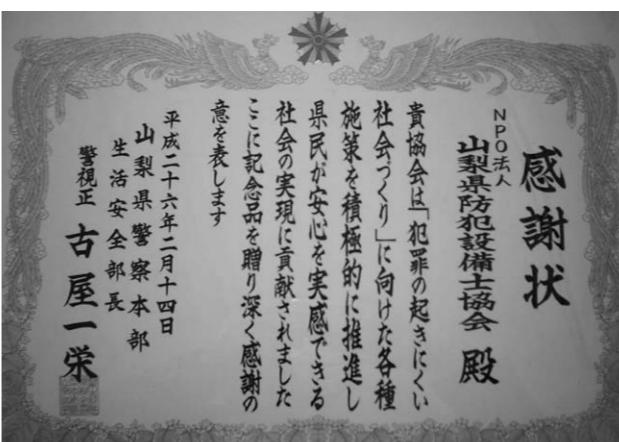


5.毎年行われる通常総会

毎年5月に実施しております当協会の通常総会が本年は5月28日(水)第9回目の通常総会が開催されました。総会において事業報告、収支報告及び事業計画(案)等が示され異議なく終了しました。

6.山梨県知事及び県警本部から感謝状を受賞

平成23年10月及び26年2月に山梨県知事及び県警本部から長年の防犯活動に貢献してきたことが認められ感謝状を受賞しました。



7.今後の取り組み

- (1) 積極的な防犯活動等の実施
 - (2) 防犯優良共同住宅認定事業の推進
 - (3) 防犯設備アドバイザーによる戸建て防犯診断
 - (4) 会員(防犯設備アドバイザーの認定)の獲得作業
 - (5) 会員の研修会
- 等を今後積極的に行ってまいります。